

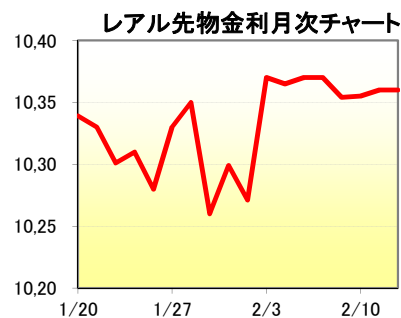
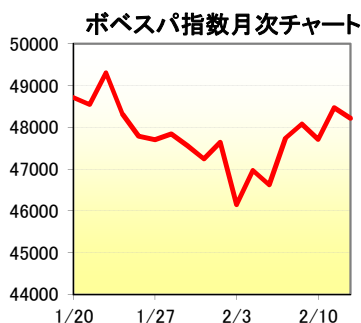
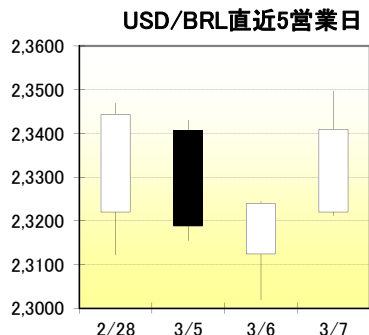
## Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A



## 1. マーケット・レート

			2月27日	2月28日	3月5日	3月6日	3月7日	Net Chg
Forex	USD/BRL	Spot	2,3220	2,3410	2,3180	2,3190	2,3490	+0,0300
	USD/YEN	Spot	102,13	101,85	102,29	103,02	103,28	+0,2600
	EUR/USD	Spot	1,3708	1,3808	1,3732	1,3858	1,3870	+0,0012
	BRL/YEN	Spot	44,04	43,45	44,11	44,33	44,12	-0,2100
Swap	Dollar Clean	6MTH(p.a.)	1,25	1,22	1,16	1,18	1,18	-0,0050
		1Year(p.a.)	1,64	1,62	1,54	1,62	1,68	+0,0650
	Real Interest	6MTH(p.a.)	10,82	10,88	10,90	10,91	10,95	+0,0363
		1Year(p.a.)	11,08	11,27	11,24	11,21	11,34	+0,1304
Stock	Bovespa		47.607	47.094	46.589	47.093	46.244	-849,06
Bond	CDS Brazil 5y		178,00	170,00	167,00	163,00	163,00	u,c,
	Global 40		114,025	114,025	113,875	113,950	113,800	-0,1500

\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。



## 2. 主要経済指標

## 3. 要人コメント

イベント	予想	実績	前回	
FIPE消費者物価指数(月次)	0.49%	0.52%	0.94%	なし

## 4. 週間市況、トピックス

- 今週の為替相場はUS\$1=R\$2.3470で寄り付いた。
- 週初はブラジルカーニバルの開催に伴い、市場は5日の午前まで休場となった。
- 5日はウクライナでの軍事対立が戦争に発展することはないとの見方からリスク資産の買いが見られたほか、2月の米民間部門雇用者数は予想を下回る伸びとなったことからドルが対主要通貨で売られる展開となり、リアルは寄り付き後2.34台前半まで売られるも、上記につられて買いに反転、2.32台後半まで反発した。
- 翌6日にはリスク資産が大きく買われる中、リアルはつられて一気に続伸、週間高値となるUS\$1=R\$2.3020を付けた。
- 週末にかけては米雇用統計が予想を上回る結果となったことからドル買いに拍車がかかると、リアルは反落し一気に週間安値となるUS\$1=R\$2.3500を付けた後、結局US\$1=R\$2.3490で越週した。

当資料は相場情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。投資の最終決定は投資家ご自身の判断でなさるようお願い致します。当資料は信頼できる情報源から得た情報に基づき作成したものです。その情報の正確性、安全性を保障するものではありません。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料は執筆者の見解に基づき作成されたものであり、弊社の統一された見解ではありません。当資料を使用することにより生ずるいかなる種類の損失についても弊社は責任を負いません。

## Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A



## 5.来週発表される主要経済指標

日付	イベント	期間	予想	前回
3/10	FGVインフレ率IGP-DI(前月比)	Feb	0.63%	0.40%
3/10	FGV CPI IPC-S	mar/09	0.68%	0.66%
3/10	貿易収支(週次)	mar/09	--	--
3/11	鉱工業生産(前年比)	Jan	-3.3%	-2.3%
3/11	鉱工業生産(前月比)	Jan	2.5%	-3.5%
3/11	自動車生産台数(ブラジル自動車工業)	Feb	--	237491
3/11	自動車販売台数(ブラジル自動車工業)	Feb	--	312618
3/11	自動車輸出(ブラジル自動車工業会)	Feb	--	25779
3/11	CNI設備稼働率(季調済)	Jan	81.2%	81.4%
3/12	FIPE CPI-週次	39142	0.61%	0.58%
3/12	IGP-M Inflation 1st Preview	Mar	0.96%	0.22%
3/12	IBGEインフレIPCA(前月比)	Feb	0.65%	0.55%
3/12	IBGEインフレ率IPCA(前年比)	Feb	5.63%	5.59%
3/13	広義小売売上高(前年比)	Jan	5.2%	2.9%
3/13	小売売上高(前月比)	Jan	-0.4%	-0.2%
3/13	小売売上高(前年比)	Jan	4.8%	4.0%
3/14	経済活動(前月比)	Jan	0.70%	-1.35%
3/14	経済活動(前年比)	Jan	0.20%	0.71%
3/14	登録雇用創出合計	Feb	120651	29595

## 6.来週の為替市場注目点

予想相場レンジ : 2.30-2.36

今週は国内ではカーニバル休暇を受けて短い週となった。レアル相場は低い流動性での取引となる中、予想を下回った米経済指標の結果や新興国に対する懸念が和らぎ、リスク資産の買い戻しが見られるとレアルもつられて大きく上昇し 3 ヶ月振りに 2.30 台まで急伸した。しかしブラジルの課題は引き続き残っており、レアル高傾向は長続きしなかった。投資家はこれからの経済指標などを注意深く見ており、来週は国内では小売売上高等の重要な経済指標が注目されるだろう。海外では米新規失業保険などを控えているが、レアル相場へのインパクトは限定的となるだろう。

当資料は相場情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。投資の最終決定は投資家ご自身の判断でなさるようお願い致します。当資料は信頼できる情報源から得た情報に基づき作成したのですが、その情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料は執筆者の見解に基づき作成されたものであり、弊社の統一された見解ではありません。当資料を使用することにより生ずるいかなる種類の損失についても弊社は責任を負いません。

Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A Treasury Department